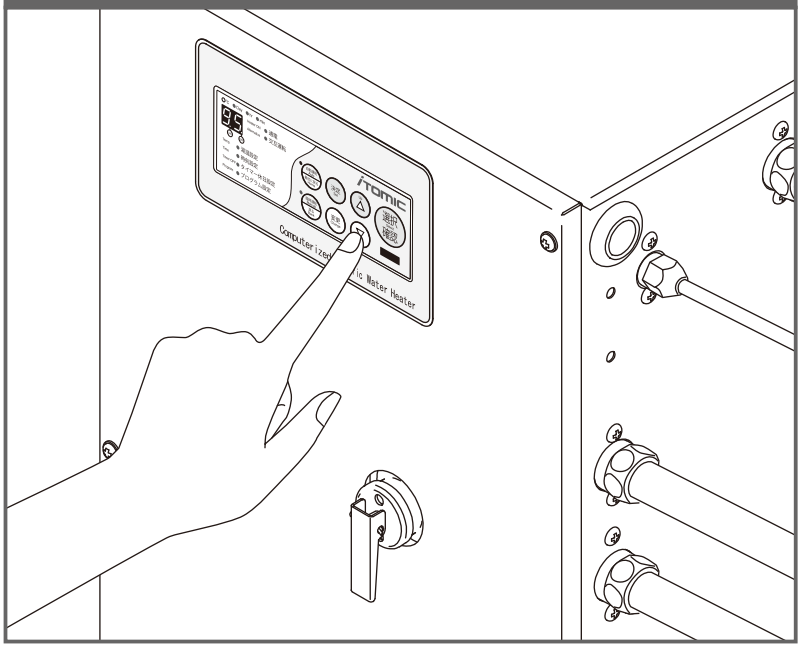
ITOMIC
お湯のトータルプランナー

『携帯コン』取扱説明書

手動操作編



本冊子は『携帯コン』コントローラを直接手動で操作する場合の手引きです。携帯電話で操作する場合は 、別冊【携帯電話操作編】をご覧ください。

このたびは携帯コン付電気給湯器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書を事前によくお読みになり、理解した上で設置、ご使用ください。
設置工事（試運転）後は、必ず本書をご使用になる方にお渡しください。
本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。
（この取扱説明書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。）

株式会社 日本イトミック
〒 130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 イトミックビル
TEL:03（3621）2121（大代表） FAX:03（3621）2130
フロント課（修理依頼承り先）
TEL:03（3621）2161（代表） FAX:03（3621）2163

もくじ

**携帯コン概要 ・・・

携帯コン概要

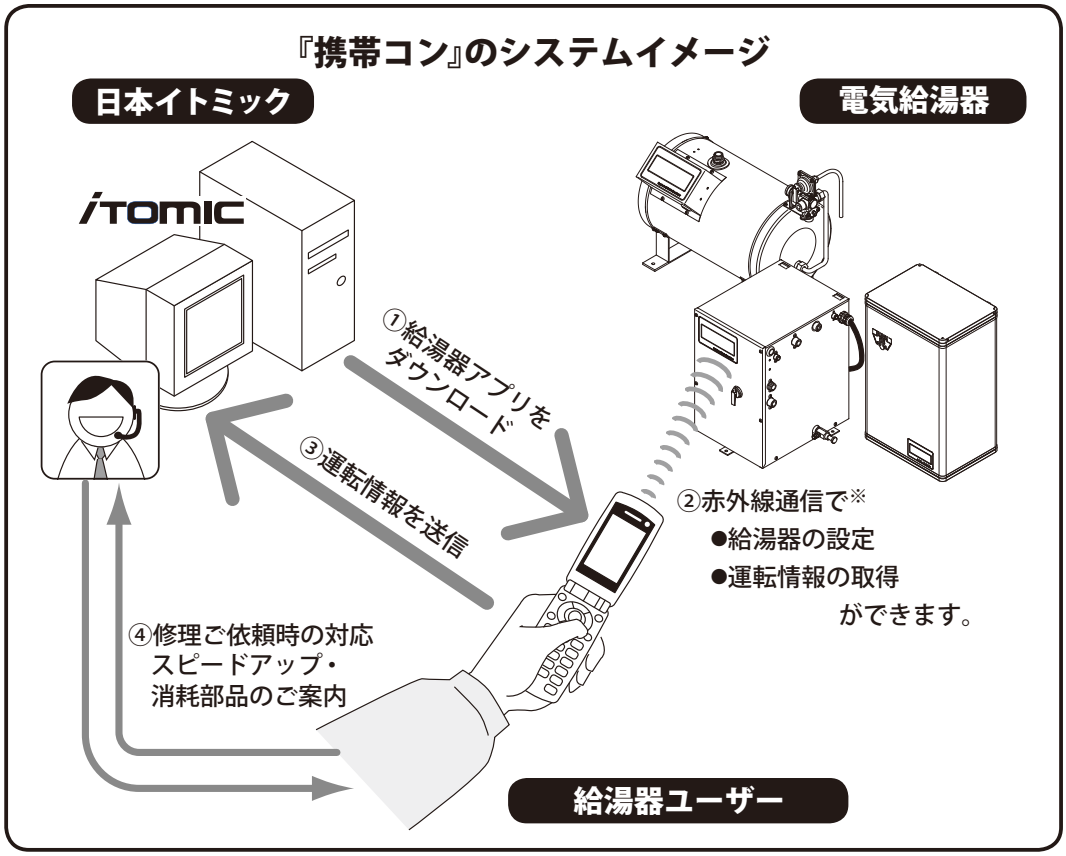
携帯コンのシステム／使用できる携帯電話

『携帯コン』のシステム

株式会社日本イトミック（以降「イトミック」と表記）の『携帯コン』はNTTドコモの携帯電話を電気給湯器のリモコンとして使用できるコントローラです。

携帯電話に給湯器専用アプリケーション（以降「給湯器アプリ」と記述）をダウンロードしていただくことで、携帯電話の赤外線通信機能を利用して給湯器の設定を行ったり稼動データの取得をする事ができます。

万が一給湯器に故障が発生した場合でも、給湯器のデータを取得して当社へ送信することで、給湯器の状況を正確に把握できるため、より適切かつ迅速な対応が可能となります。
（注意：コントローラ本体が故障した場合、データの取得はできません。）



※ 赤外線通信は赤外線ポート同士を20cm以内に近づけて行います。（→【携帯電話操作編】P.14参照）各種設定や運転情報の取得はそれぞれの操作が必要です。

使用できる携帯電話

『携帯コン』の機能を使用できるのは、**iモード契約済で赤外線通信機能と iアプリ保存機能を搭載した NTTドコモ携帯電話** です。

「iモード」、「iアプリ」はNTTドコモの登録商標です。

【ご注意】
給湯器アプリのダウンロードや給湯器から取得したデータ送信の際に発生する費用はお客様負担となります。**なお、使用可能携帯電話の機種については、弊社ホームページをご覧ください。**
iアプリダウンロード後であれば、携帯電話会社との契約を解除してもリモコンとして使用できます。（但し、給湯器から取得したデータをイトミックに送信することはできません。）

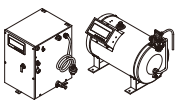
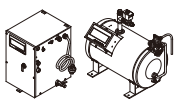
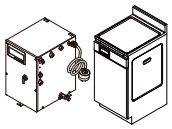
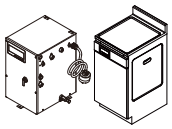
『携帯コン』の機能概要

『携帯コン』を装備した給湯器には以下のような機能があります。詳細および操作方法は各機能の操作ページをご参照ください。

3種類の運転モード 給湯器を「自動運転状態」、「臨時運転状態」、「運転停止状態」のいずれかの状態に変更することができます。	**タイマー運転** ご希望に合わせたタイマー運転を設定できます。また、汎用的な運転設定「おすすめプログラム」を5種類インプット済なので更に簡単！
設定温度の設定変更 設定温度（沸し上げ温度）の変更を行うことができます。	**エラーをブザーや表示でお知らせ** アラーム（エラー）が発生した場合にブザーや表示でお知らせします。
運転休止日を設定・変更する タイマー運転する場合の休日設定を行うことができます。	**自動給排水機能・自動湯水入替機能の設定・変更**（対応機種のみ） タンク内の湯水を指定曜日に自動で入れ替える衛生機能を搭載。
連続運転停止日の設定・変更 連続した日数の間、運転を停止させることができます。（最長 99 日／予約は99 日先まで可能／設定当日から運転休止も可能）	**季節モード運転の設定・変更** 設定した日数の間、沸かし上げ温度を通常運転時より下げて運転させる事ができます。（最大 30 ℃）
省エネモード運転の設定・変更 省エネモード運転は過去 2 週間の沸かし上げ時刻を記録した履歴データを元に使用頻度の高い時間帯、使用頻度の低い時間帯を『携帯コン』が判断して効率の良い沸かし上げを行います。	**カルキ抜き機能の設定・変更** 設定温度に達してから一定時間沸かし上げを継続することで 、お湯に含まれるカルキ分を抜く機能です。 （EWとETシリーズのみ）
スイッチをロックする 誤操作やいたずら防止のために、コントローラ本体でのボタン操作を制限することができます。	**運転設定の保存・呼び出し** 携帯電話に給湯器の運転設定を保存し 、同じタイプの給湯器に送信して同一の設定で運転させることができます。
給湯器の運転履歴データをイトミックに送信 『携帯コン』から取得した運転履歴データをイトミックに送信していただくことで修理のご依頼時※に不具合原因の究明や修理対応が従来より迅速に行えます。 さらにこれらの情報から消耗部品交換時期や給湯器買い替え時期のご案内、より効率の良い運転方法のアドバイス等のサービスに役立ちます。（運転履歴データ送信は必須ではありませんが定期的に送信いただくことを強くお勧めいたします。） ※修理のご依頼は別途お電話もしくはFAX（→裏表紙参照）にてお願いいたします。	

給湯器別コントローラ機能一覧

『携帯コン』は電気給湯器シリーズごとに機能が異なります。ご使用の給湯器のシリーズ名をご参照の上、機能をご確認ください。

機能	取説記載ページ		機種 ES-N2B-M / ES-N3B-M 	機種 ES-N2B-CM / ES-N3B-CM 	機種 ES-DW3B-M / ES-DWUB-M 	機種 ES-DW3B-CM / ES-DWUB-CM 
設定の確認	携 P.17	㊍ P.9	機能あり（※1）			
動作モード	携 P.19	㊍ P.13	①自動運転　②臨時運転（30分、60分、90分）　③運転停止			
ブザー停止	携 P.21	㊍ P.14	機能あり			
現在時刻設定	携 P.23	㊍ P.14	機能あり			
温度設定	携 P.25	㊍ P.18	60 ～ 75℃		60 ～ 95℃	
タイマー運転時刻設定	携 P.28	㊍ P.20	**初期設定** P1：おすすめプログラム 1 ／ 6：30 ～ 18：30 P2：おすすめプログラム 2 ／ 6：00 ～ 18：00 P3：おすすめプログラム 3 ／ 7：00 ～ 19：00 P4：おすすめプログラム 4 ／ 8：00 ～ 20：00 P5：おすすめプログラム 5 ／ 0：00 ～ 23：45（※2） P9：マニュアル設定（※3）			
運転休止日設定	携 P.31	㊍ P.26	**初期設定** d1：土・日曜日は運転休止 d2：日曜日のみ運転休止 d3：運転休止日無し d9：マニュアル設定（※4）			
自動給排水機能 もしくは 自動湯水入替機能	携 P.33	㊍ P.30	機能無し	（※5） 自動湯水入替機能付 **初期設定** 月曜日	機能無し	（※5） 自動湯水入替機能付 **初期設定** 月曜日
連続運転停止日	携 P.36	―	①運転停止開始日の設定：当日から最長 99 日後までの設定が可能 ②運転停止終了日の設定：運転停止開始日から最長 99 日間の設定が可能			
季節モード運転	携 P.40	―	①季節モード運転時の設定温度 ･･･ 設定温度 -30℃内・ただし60℃以上 ②季節モード運転開始日の設定：当日から最長 99 日後までの設定が可能 ③季節モード運転終了日の設定：季節モード運転開始日から最長 99 日間の設定が可能			
省エネモード運転	携 P.46	―	機能あり（※6）			
カルキ抜き機能	携 P.49	―	機能無し			
スイッチロック	携 P.52	―	機能あり			
設定のセーブ	携 P.54	―	機能あり			
設定のロード	携 P.56	―	機能あり			
取得データの送信	携 P.59	―	機能あり			

マークの意味：携 ･･･ 携帯電話で操作できます。『携帯電話操作編』で操作方法をご確認ください。

㊍ ･･･ コントローラ本体から直接操作できます。『手動操作編』で操作方法をご確認ください。

初期設定 ･･･ 設定変更を行わない場合はこの設定で運転します。

※ 1：コントローラ本体で確認できる項目は、動作モード（自動運転、臨時運転）、設定温度、現在時刻、タイマー運転、運転休止日、自動給排水、自動湯水入替です。

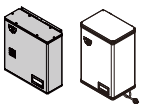
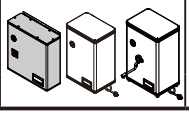
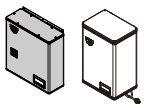
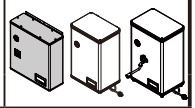
※ 2：終日運転を行う場合は、おすすめプログラム 5（プログラム番号：P5 ／運転時間 0：00 ～ 23：45）にしてください。

※ 3：おすすめプログラムの運転時間を変更することはできません。お客様独自のタイマー運転を設定した場合はすべてマニュアル設定 P9として保存されます。

※ 4：d1 ～ 3の運転休止日は変更できません。お客様独自の運転休止日を設定した場合はすべてマニュアル設定 d9として保存されます。
また、給湯器アプリから設定や確認を行う場合、画面には「d1」「d2」「d3」「d9」 等のプログラム番号は表示されない代わりとして、各曜日毎に○（運転）、×（停止）を表示します。

※ 5：【開始条件】 湯温が45℃未満（※）、かつ、自動運転 ONの時刻が「0:00 ＋湯水入替にかかる時間」 以降の場合のみ、自動湯水入替を行います。（※：ES-N2B-CM ／ ES-N3B-CMの場合のみ）

給湯器別コントローラ機能一覧

機能	取説記載ページ		機種 EW-N3B-SB-M EW-N4B-SB-M 	EW-N3B-BT-M EW-N4B-BT-M ET-N4B-BT-M 	EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-CM 	EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-CM 
設定の確認	携 P.17	㊍ P.9	機能あり（※1）			
動作モード	携 P.19	㊍ P.13	①自動運転　②臨時運転（30分、60分、90分）　③運転停止			
ブザー停止	携 P.21	㊍ P.14	機能あり			
現在時刻設定	携 P.23	㊍ P.14	機能あり			
設定温度	携 P.25	㊍ P.18	60 ～ 99℃			
タイマー運転時刻設定	携 P.28	㊍ P.20	**初期設定** P1：おすすめプログラム 1 ／ 6：30 ～ 18：30 P2：おすすめプログラム 2 ／ 6：00 ～ 18：00 P3：おすすめプログラム 3 ／ 7：00 ～ 19：00 P4：おすすめプログラム 4 ／ 8：00 ～ 20：00 P5：おすすめプログラム 5 ／ 0：00 ～ 23：45（※2） P9：マニュアル設定（※3）			
運転休止日設定	携 P.31	㊍ P.26	**初期設定** d1：土・日曜日は運転休止 d2：日曜日のみ運転休止 d3：運転休止日無し d9：マニュアル設定（※4）			
自動給排水機能 もしくは 自動湯水入替機能	携 P.33	㊍ P.30	機能無し	機能無し	（※7） 自動給排水機能付 **初期設定** 月曜日	
連続運転停止日	携 P.36	―	①運転停止開始日の設定：当日から最長 99 日後までの設定が可能 ②運転停止終了日の設定：運転停止開始日から最長 99 日間の設定が可能			
季節モード運転	携 P.40	―	①季節モード運転時の設定温度・・・設定温度 -30℃内・ただし60℃以上 ②季節モード運転開始日の設定：当日から最長 99 日後までの設定が可能 ③季節モード運転終了日の設定：季節モード運転開始日から最長 99 日間の設定が可能			
省エネモード運転	携 P.46	―	機能あり（※6）			
カルキ抜き機能	携 P.49	―	機能あり（※8）	機能あり（※9）	機能あり（※8）	機能あり（※9）
スイッチロック	携 P.52	―	機能あり			
設定のセーブ	携 P.54	―	機能あり			
設定のロード	携 P.56	―	機能あり			
取得データの送信	携 P.59	―	機能あり			

マークの意味：携・・・携帯電話で操作できます。『携帯電話操作編』で操作方法をご確認ください。

㊍・・・コントローラ本体から直接操作できます。『手動操作編』操作方法をご確認ください。

初期設定 ・・・ 設定変更を行わない場合はこの設定で運転します。

※ 6：省エネモード運転を設定すると 、それ以降 2週間分の運転データを元に3週目から省エネモード運転を開始（基本的には省エネ温調タイマと同じ機能）

※ 7：【開始条件】湯温が60℃未満かつ自動運転のON時刻がAM2:00以降の場合のみ、自動給排水を行います。

※ 8：沸かし上げ設定湯温を初期設定から変更した場合は使用不可。満水時かステップ式沸かし上げ（★）の間にカルキ抜き動作（1℃湯温を上昇させる、もしくは1分間沸かし上げる）を行います。

※ 9：沸かし上げ設定温度を初期設定から変更した場合は使用不可。沸かし上げ設定温度から3℃下がった後の再沸かし上げ終了後もしくはお客様にて設定した「カルキ抜き温度」に下がった後の再沸かし上げ終了後にカルキ抜き動作（1℃湯温を上昇させる、もしくは1分間沸かし上げる）を行います。

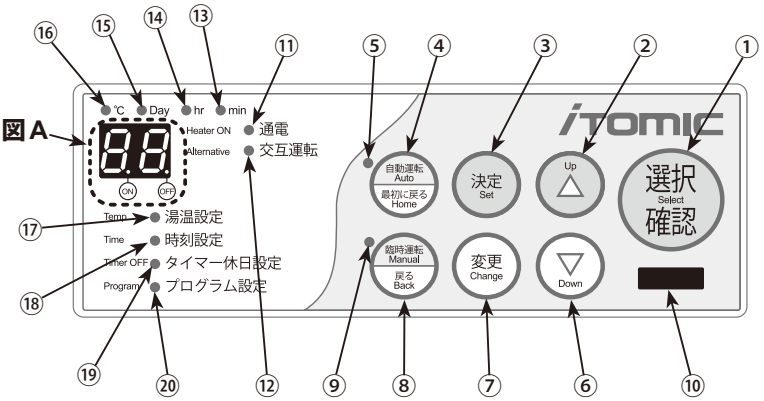
★ステップ式沸かし上げ：湯温が約 90℃以下にならないように監視しながらタンクへの給水と沸かし上げを交互に繰り返す特許取得の沸かし上げ方式。

コントローラ各部名称とはたらき

コントローラ各部名称とはたらき

図A

図A

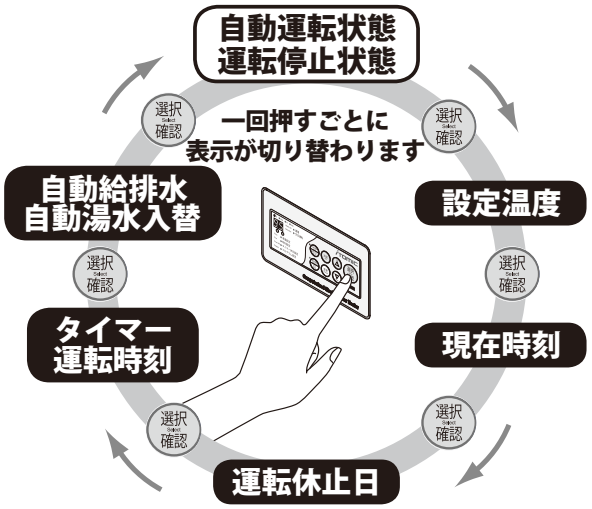


番号	名　称	はたらき（1つのスイッチに複数の機能がある場合があります）
①	選択確認スイッチ	プログラムの設定項目を選択します。
②	アップスイッチ	温度、時刻の値を増やします。
③	決定スイッチ	変更中の設定を確定します。
④	自動運転スイッチおよび最初に戻るスイッチ	押すと自動運転を開始します。自動運転中に3秒間以上押し続けると自動運転を解除します。設定の確認、変更中に押すと最初の状態に戻ります。
⑤	自動運転中ランプ	自動運転中に点灯します。
⑥	ダウンスイッチ	温度、時刻の値を減らします。
⑦	変更スイッチ	選択確認スイッチでプログラムの設定項目を選択中に押すとプログラムの変更可能状態にします。
⑧	臨時運転スイッチおよび戻るスイッチ	30分、1時間、1時間 30分の3種類の臨時運転を行います。臨時運転中にスイッチを押すと臨時運転を解除します。設定の変更中に押すと、確認の状態に戻ります。
⑨	臨時運転中ランプ	臨時運転中に点灯します。
⑩	赤外線ポート	赤外線通信を行なうときに、携帯電話の赤外線ポートをここに向けて通信します。
⑪	通電ランプ	ヒーターに通電されているときに点灯します。
⑫	交互運転ランプ	オプション機能の交互運転を行っている場合に点灯します。
⑬	minランプ	現在時刻の分、自動運転の開始・終了時刻の分を確認、変更しているときに点灯します。臨時運転中の残り時間表示時に点灯します。
⑭	hrランプ	現在時刻の時、自動運転の開始・終了時刻の時を確認、変更しているときに点灯します。
⑮	Dayランプ	自動運転の曜日確認、変更時に点灯します。
⑯	℃ランプ	設定温度の確認、変更時に点灯します。自動運転中に点灯します。臨時運転中の現在温度表示時に点灯します。
⑰	湯温設定ランプ	設定温度の確認時に点灯、変更時に点滅します。
⑱	時刻設定ランプ	現在時刻の確認時に点灯、変更時に点滅します。
⑲	タイマー休日設定ランプ	自動運転の曜日確認時に点灯、変更時に点滅します。
⑳	プログラム設定ランプ	自動運転の開始/終了時刻確認時に点灯、変更時に点滅します。
㉑	OFFランプ	自動運転の終了時刻の確認、変更時に点灯します。 自動運転中で、設定時間外のとき点灯します。
㉒	ONランプ	自動運転の開始時刻の確認、変更時に点灯します。

操作方法

設定を確認する

給湯器の現在の設定や運転状況、アラーム発生の有無を確認することができます。



- 自動運転がON/OFFのどちらでも 選択確認 スイッチを押すことで現在の運転設定内容を確認することができます。
- 表示される項目は 選択確認 スイッチを押すごとに設定温度→現在時刻→運転休止日→タイマー運転時刻→自動給排水・自動湯水入替に切り替わります。(左図参照)
- 確認作業を中止・終了するにはどの確認状態からでも 自動運転 スイッチを1回押すだけです。

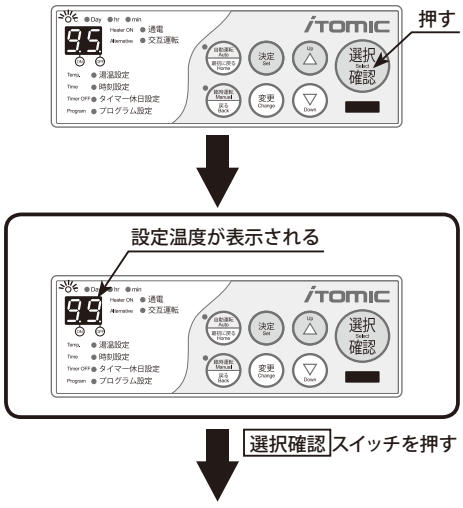
①設定温度の表示：

選択確認 スイッチを1回押すと設定温度を表示します。

設定温度の変更範囲は給湯器のタイプにより異なりますが、初期設定では各タイプの上限値になっています。(この際、℃ランプは常に点灯状態です)

給湯器タイプ毎の設定温度(設定変更可能温度)	
開放式・SBタイプ	初期設定 99℃ (60 ～ 99℃)
密閉式・高温タイプ	初期設定 95℃ (60 ～ 95℃)
密閉式・低温タイプ	初期設定 75℃ (60 ～ 75℃)
開放式・BTタイプ	初期設定 99℃ (60 ～ 99℃)

確認が終了したら 選択確認 スイッチを押します。

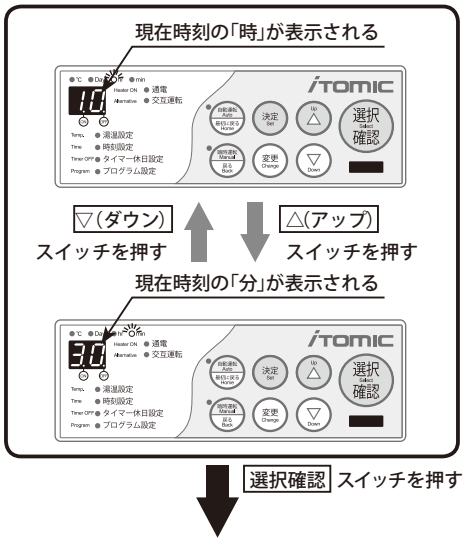


②現在時刻の表示：

△(アップ) スイッチを1回押すごとに

a) 現在時刻の「時」+ hrランプ
b) 現在時刻の「分」+ minランプ

…の表示を繰り返します。
確認が終了したら、選択確認を押します。



③運転休止日の表示：

運転休止日の設定を、プログラム番号（d1/d2/d3/d9）とその後に表示される曜日番号（01 ～ 07）とONもしくはOFFランプとの組み合わせで表示します。（ON点灯：運転日、OFF点灯：休止日）
初期設定はd1（土・日曜日に運転休止）ですが、設定を変更して運転されている場合はその設定が表示されます。

△（アップ）スイッチを押すことで設定を順々に確認することができます。▽（ダウン）スイッチを押すと逆順で確認できます。（この際、Dayランプは常に点灯しています。）

【初期設定の状態で設定を確認した場合】

d1（土・日曜日に運転休止）
- 01（月曜日）･･･ONが点灯
- 02（火曜日）･･･同上
- 03（水曜日）･･･同上
- 04（木曜日）･･･同上
- 05（金曜日）･･･同上
- 06（土曜日）･･･OFFが点灯
- 07（日曜日）･･･同上

【運転設定を変更した後に確認した場合】

「d2」で運転している場合

d2（日曜日のみ運転休止）
- 01（月曜日）･･･ONが点灯
- 02（火曜日）･･･同上
- 03（水曜日）･･･同上
- 04（木曜日）･･･同上
- 05（金曜日）･･･同上
- 06（土曜日）･･･同上
- 07（日曜日）･･･OFFが点灯

「d3」で運転している場合

d3（運転休止日なし）
- 01（月曜日）･･･ONが点灯
- 02（火曜日）･･･同上
- 03（水曜日）･･･同上
- 04（木曜日）･･･同上
- 05（金曜日）･･･同上
- 06（土曜日）･･･同上
- 07（日曜日）･･･同上

「d9」で運転している場合

d9（マニュアル設定内容を表示）
- 01（月曜日）･･･設定による
- 02（火曜日）･･･同上
- 03（水曜日）･･･同上
- 04（木曜日）･･･同上
- 05（金曜日）･･･同上
- 06（土曜日）･･･同上
- 07（日曜日）･･･同上

確認が終了したら、選択確認を押します。

次ページへつづく

設定を確認する

前ページより

④タイマー運転設定を表示する：

タイマー運転の時刻設定を、プログラム番号と運転開始／終了時刻で表示します。

初期設定はプログラム番号：P1（運転開始時刻 6:30、運転終了時刻 18:30）です。

△（アップ）スイッチを押すことで順々に設定を確認することができます。▽（ダウン）スイッチを押すと逆順で確認できます。

確認作業を終了する場合は、自動運転を押してください。

【初期設定の状態で設定を確認した場合】

P1（おすすめプログラム／ 6:30 ～ 18:30）
- ├開始時間の「06」を表示し、ONとhrランプが点灯
- ├開始時間の「30」を表示し、ONとminランプが点灯
- ├終了時間の「18」を表示し、OFFとhrランプが点灯
- └終了時間の「30」を表示し、OFFとminランプが点灯

【運転設定を変更した後に確認した場合】

「P2」で運転している場合

P2（おすすめプログラム 2 ／ 6:00 ～ 18:00）
- ├開始時間の「06」を表示し、ONとhrランプが点灯
- ├開始時間の「00」を表示し、ONとminランプが点灯
- ├終了時間の「18」を表示し、OFFとhrランプが点灯
- └終了時間の「00」を表示し、OFFとminランプが点灯

「P3」で運転している場合

P3（おすすめプログラム 3 ／ 7:00 ～ 19:00）
- ├開始時間の「07」を表示し、ONとhrランプが点灯
- ├開始時間の「00」を表示し、ONとminランプが点灯
- ├終了時間の「19」を表示し、OFFとhrランプが点灯
- └終了時間の「00」を表示し、OFFとminランプが点灯

「P4」で運転している場合

P4（おすすめプログラム 4 ／ 8:00 ～ 20:00）
- ├開始時間の「08」を表示し、ONとhrランプが点灯
- ├開始時間の「00」を表示し、ONとminランプが点灯
- ├終了時間の「20」を表示し、OFFとhrランプが点灯
- └終了時間の「00」を表示し、OFFとminランプが点灯

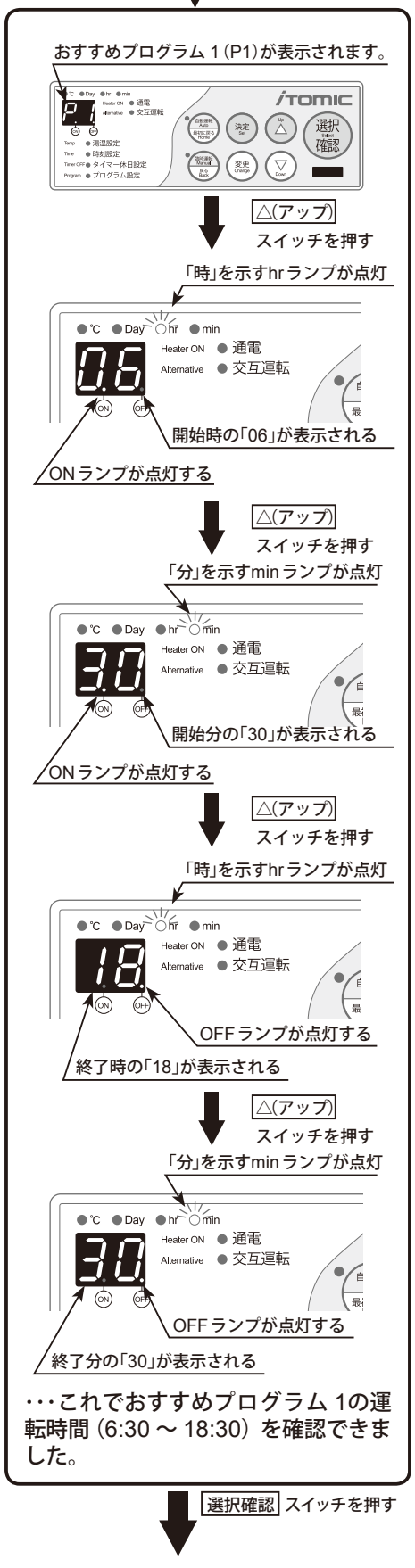
「P5で運転している場合

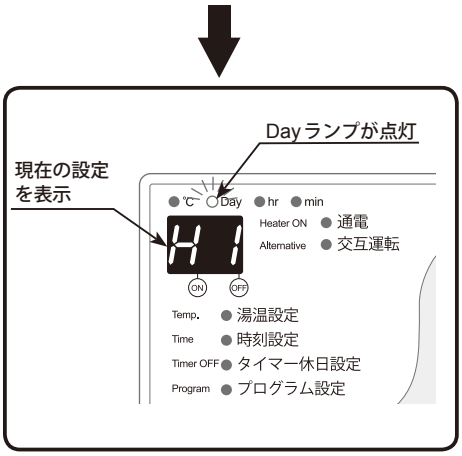
P5（おすすめプログラム 5 ／ 0:00 ～ 23:45）
- ├開始時間の「00」を表示し、ONとhrランプが点灯
- ├開始時間の「00」を表示し、ONとminランプが点灯
- ├終了時間の「23」を表示し、OFFとhrランプが点灯
- └終了時間の「45」を表示し、OFFとminランプが点灯

「P9」で運転している場合

P9（マニュアル設定内容を表示）
- ├開始時間の「時」を表示し、ONとhrランプが点灯
- ├開始時間の「分」を表示し、ONとminランプが点灯
- ├終了時間の「時」を表示し、OFFとhrランプが点灯
- └終了時間の「分」を表示し、OFFとminランプが点灯

確認が終了したら、選択確認を押します。





⑤自動給排水・自動湯水入替設定の表示：

自動給排水・自動湯水入替設定を、曜日番号（H0～H7）で表示します。（※運転休止日の曜日番号とは異なります。）

初期設定は曜日番号：H1（月曜日に自動給排水・自動湯水入替を行う）です。

曜日番号は以下の通りです。

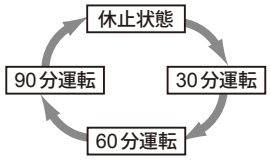
【自動給排水・自動湯水入替設定の表示一覧表】

	休止	月	火	水	木	金	土	日
表示	H0	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7

確認が終了したら、選択確認を押すと自動運転状態もしくは運転停止状態に戻ります。

動作モードを変更する（臨時運転）

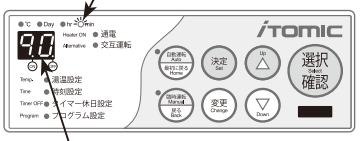
臨時運転とは？
残業時や休日出勤など、プログラム設定で運転を休止している時でもこの機能を使えば設定を変更することなくワンタッチで30分、60分、90分の間だけお湯が沸かせる機能です。



①臨時運転を設定する：
自動運転がONになっている状態もしくはOFFになっている状態から臨時運転スイッチを押すと臨時運転ランプが点灯し、臨時運転が設定可能な状態になります。臨時運転の設定時間は臨時運転スイッチを押す回数によって変更します。

- 1回押す：30分間の臨時運転
- 2回押す：60分間の臨時運転
- 3回押す：90分間の臨時運転
- 4回押す：臨時運転の解除

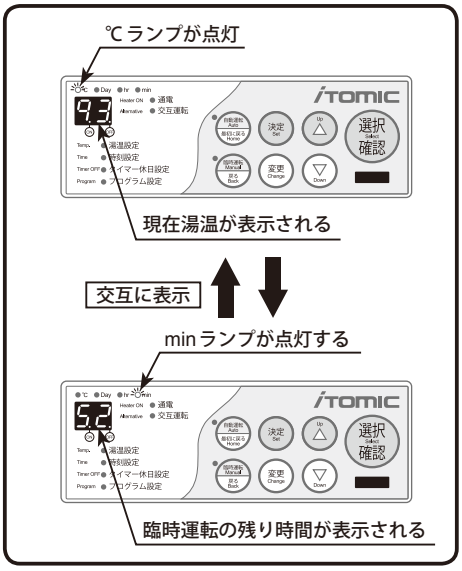
表示部に臨時運転時間（分）を表す数値が表示され、同時にminランプが点灯します。



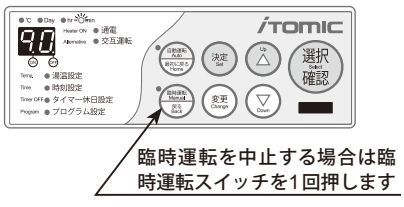
②臨時運転の開始：
設定後５秒経過すると、臨時運転を開始します。

臨時運転中は現在湯温と臨時運転の残り時間を交互に表示します。（現在湯温を表示するときには℃ランプが、残り時間を表示するときにはminランプがそれぞれ同時に点灯します。）

③臨時運転の終了：
臨時運転が終了すると、臨時運転の設定前の状態（自動運転状態または運転停止状態）に戻ります。



④臨時運転を中止する場合：
臨時運転を途中で終了する場合は、臨時運転スイッチを1回押します。
臨時運転が解除されると臨時運転の設定前の状態（自動運転状態または運転停止状態）に戻ります。



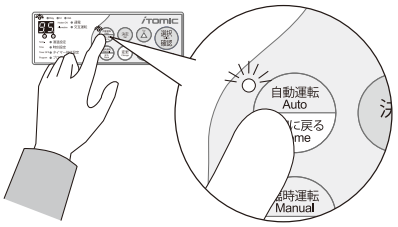
ブザーを停止する

アラーム（エラー）が発生した場合に鳴るブザーを停止させます。

アラームが発生すると、それまでの運転状態が自動運転／臨時運転に関わらず、一部のエラー内容を除いて全ての運転を停止します。**アラームの発生原因を取り除かないと 、運転を再開しても再度アラームが発生してしまいますので、必ず原因を取り除くようにしてください。**

→エラー表示詳細は『アラーム（エラー）表示』をご参照ください。

① 自動運転スイッチを3秒以上押します。



ブザーを停止する場合は自動運転スイッチを3秒以上押します。

現在時刻を変更する

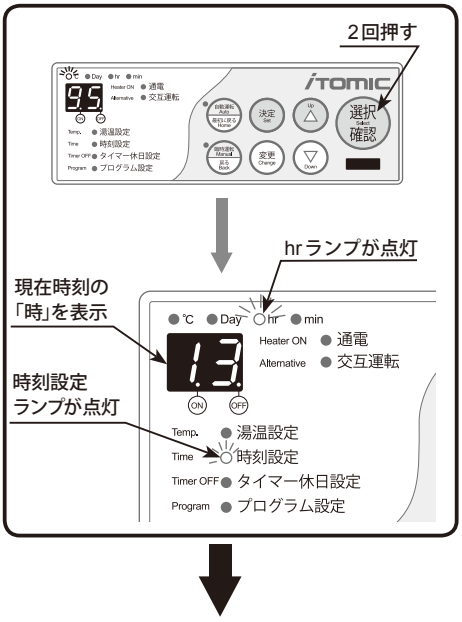
現在時刻の変更を行なうことができます。（13:20→ 14 :26に現在時刻を変更する例）

①自動運転を停止する

自動運転スイッチを3秒以上押して自動運転を解除します。ピピピッと音が鳴ってランプが消え、運転停止状態になります。

②現在時刻の「時」の確認

選択確認スイッチを2回押すとhrランプと時刻設定ランプが点灯して 、表示部に現在時刻の「時」が表示されます。

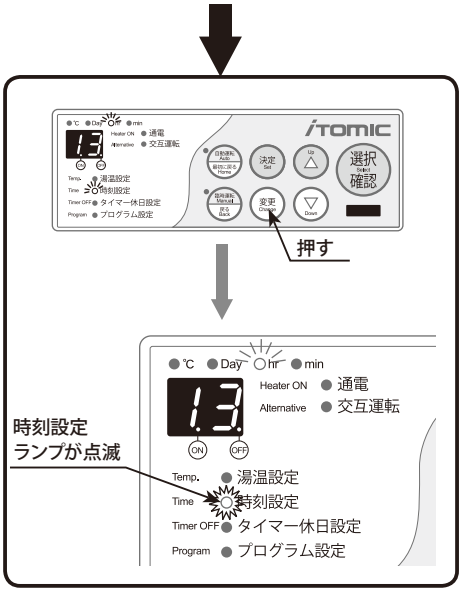


現在時刻を変更する

③「時」を変更状態にする

変更スイッチを押すと時刻設定ランプが点滅し、現在時刻の「時」を変更できる状態になります。

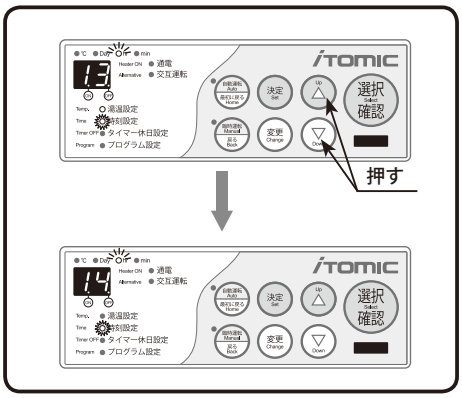
現在時刻の「時」を変更しない場合は→⑥へ進んでください。



④「時」の変更

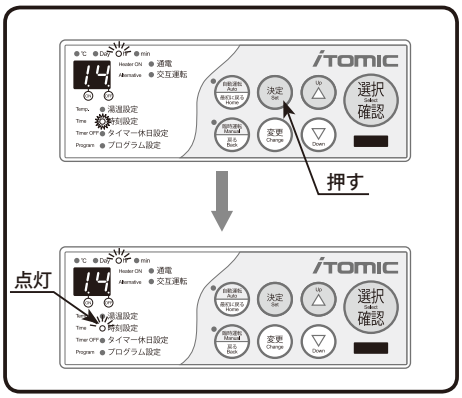
アップスイッチまたはダウンスイッチを押して希望の時刻に合わせてください。

ここで臨時運転スイッチを押すと、変更は確定されずに「時」の確認状態に戻ります。



⑤変更した「時」の確定

決定スイッチを押すと時刻設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。

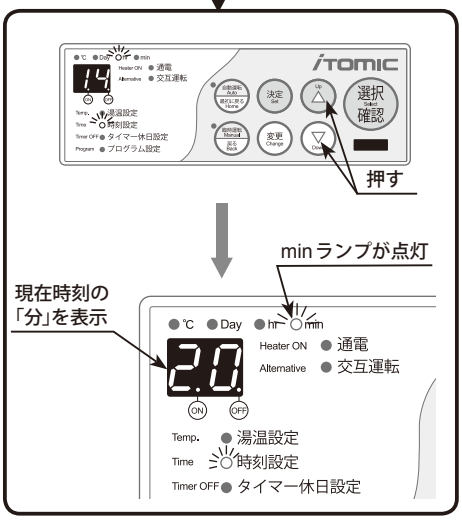


次ページへつづく

前ページより

⑥現在時刻の「分」の確認

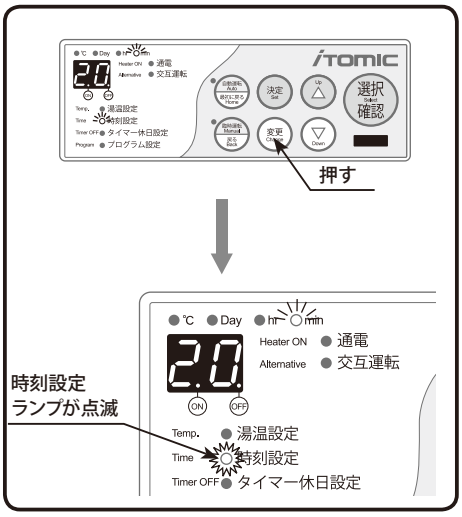
アップスイッチまたはダウンスイッチを押すと、表示部に現在時刻の「分」が表示され、同時にminランプが点灯します。



⑦「分」の変更状態にする

変更スイッチを押すと時刻設定ランプが点滅し、現在時刻の「分」を変更できる状態になります。

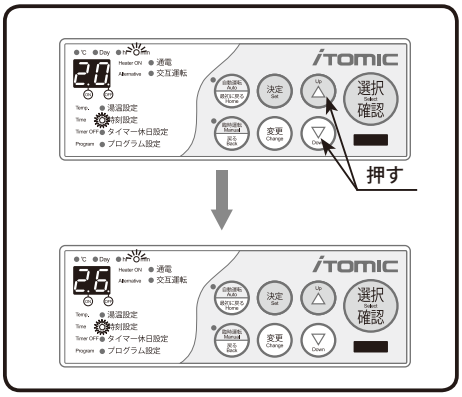
現在時刻の「分」を変更しない場合は→⑩へ進んでください。



⑧現在時刻の「分」の変更

アップスイッチまたはダウンスイッチを押して希望の時刻に合わせてください。

ここで臨時運転スイッチを押すと、変更は確定されずに「分」の確認状態に戻ります。

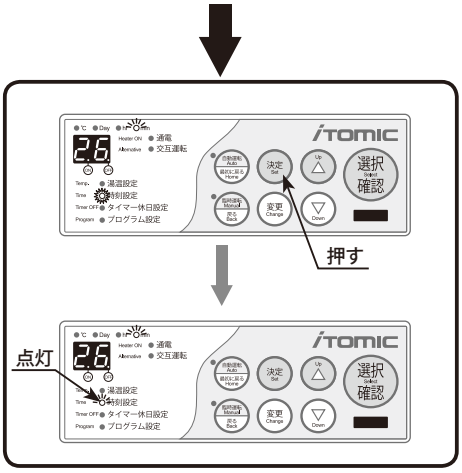


操作方法

現在時刻を変更する

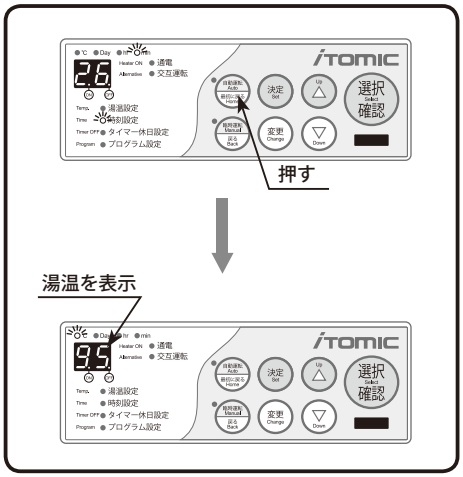
⑨現在時刻の「分」の確定

決定スイッチを押すと時刻設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。



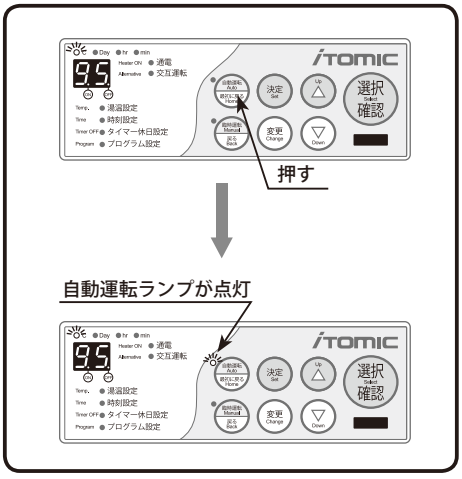
⑩プログラムの完了

自動運転スイッチを押すとプログラムを完了し、運転停止状態に戻ります。



⑪自動運転を開始

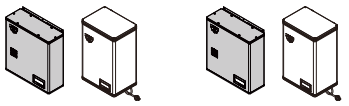
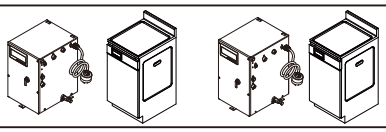
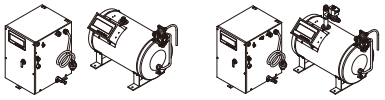
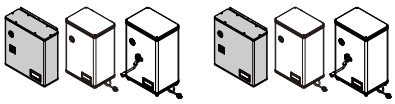
再度 自動運転スイッチを押すとランプが点灯して自動運転を開始します。



設定温度を変更する

設定温度（沸し上げ温度）の変更を行ないます。

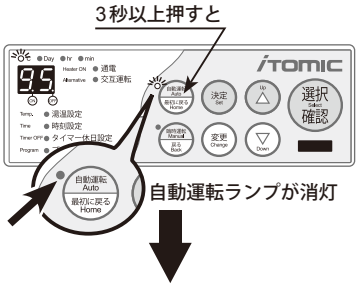
【ご注意！】設定温度を変更すると、カルキ抜き機能は使用できなくなりますのでご注意下さい。
カルキ抜き機能→別冊の【携帯電話操作編】をご参照ください。

給湯器のタイプ	給湯器の型式※	設定温度範囲（℃）
開放式・SBタイプ	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM 	60 ～ 99
密閉式・高温タイプ	ES-DW3B-M ES-DW3B-CM ES-DWUB-M ES-DWUB-CM 	60 ～ 95
密閉式・低温タイプ	ES-N2B-M ES-N2B-CM ES-N3B-M ES-N3B-CM 	60 ～ 75
開放式・BTタイプ	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM 	60 ～ 99

※給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数が入ります。例）ES-DW3Bシリーズの30Lタイプは『ES-30DW3B』。

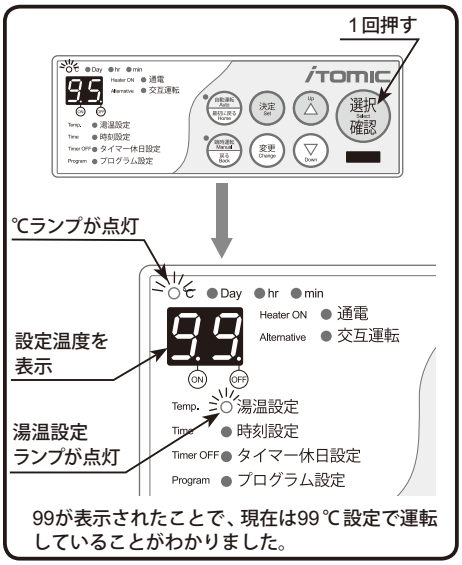
①自動運転を停止する

自動運転スイッチを3秒以上押して自動運転を解除します。ピピピッと音が鳴ってランプが消え、運転停止状態になります。



②現在の設定温度の確認

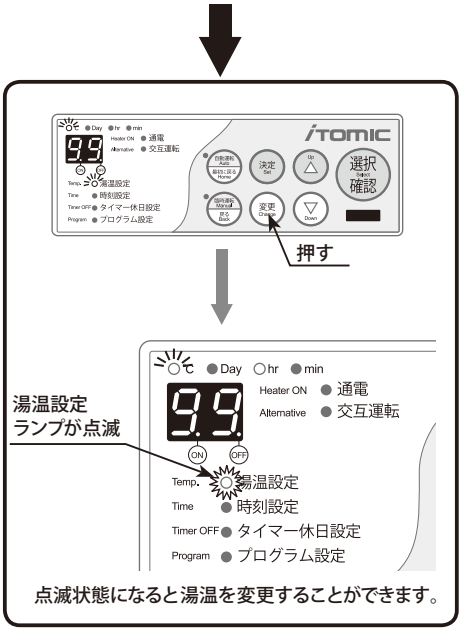
選択確認スイッチを1回押すと℃ランプと湯温設定ランプが点灯し、表示部に設定温度が表示されます



設定温度を変更する

③変更状態にする

変更スイッチを押すと湯温設定ランプが点滅して、設定温度を変更できる状態になります。



④設定温度の変更

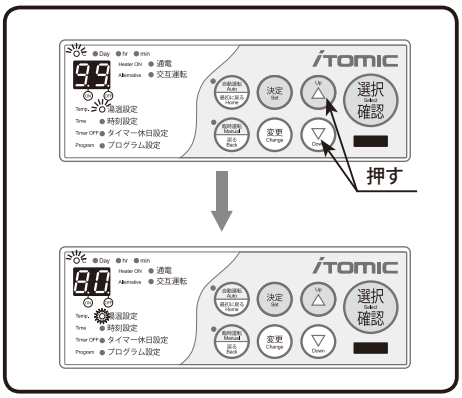
アップスイッチまたはダウンスイッチを押して希望の温度に合わせてください。

給湯器のタイプにより

・開放式・SBタイプ　：60℃～99℃
・密閉式・高温タイプ　：60℃～95℃
・密閉式・低温タイプ　：60℃～75℃
・開放式・BTタイプ　：60℃～99℃

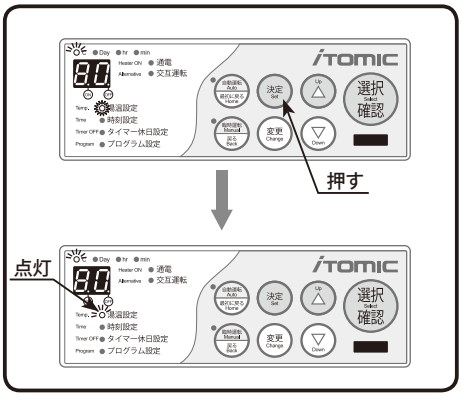
の範囲で1℃単位の変更が可能です。

ここで臨時運転スイッチを押すと、変更は確定されずに設定温度の確認の状態に戻ります。



⑤設定温度の確定

決定スイッチを押すと温度設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。



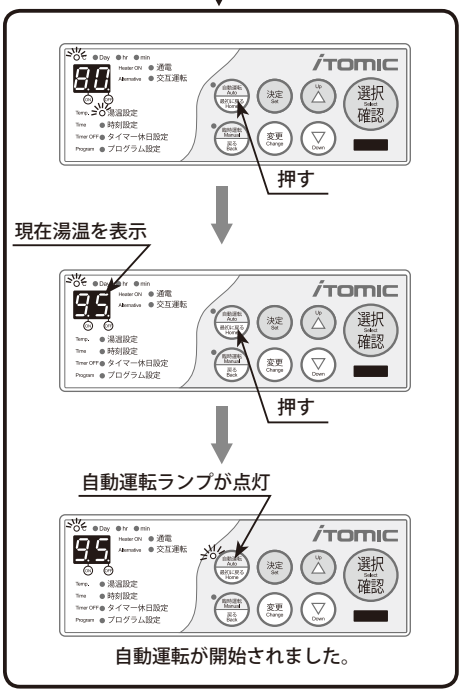
次ページへ続く

前ページより

⑥プログラムの完了

自動運転スイッチを押すとプログラムを完了し、運転停止状態に戻ります。

再度 自動運転 スイッチを押すとランプが点灯して、自動運転を開始します。



タイマー運転時刻を設定・変更する

タイマー運転のON ／ OFF 時刻の設定を行ないます。

『携帯コン』には運転内容が異なる5つの設定（下表）があらかじめ記録されています。ご使用の際にはその中から最適な設定を選択する、もしくは設定済みのおすすめプログラムのいずれかを選択し、手動で時刻を変更してください。

【注意事項】
- 日をまたく運転の設定はできません。
- 自動給排水機能を使用する場合はタイマーのON時刻を午前 2時以降に設定してください。
- 自動湯水入替機能を使用する場合はタイマーのON時刻を【0:00 ＋湯水入替にかかる時間】以降にしてください。湯水入替にかかる時間は「設定確認」画面で確認することができます。

→自動給排水機能・自動湯水入替機能は別冊の【携帯電話操作編】をご参照ください。

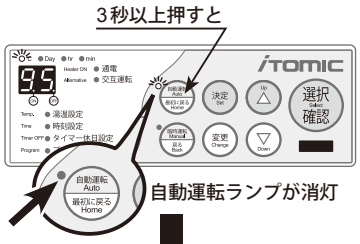
【プログラムタイマー運転時刻】

プログラム名		プログラム番号	ON時刻	OFF時刻	備考
おすすめプログラム	1	P1	6:30	18:30	工場出荷時設定
	2	P2	6:00	18:00	—
	3	P3	7:00	19:00	—
	4	P4	8:00	20:00	—
	5	P5	0:00	23:45	24時間運転を行う運転設定
マニュアル（手動）設定		P9	—	—	お客様の設定が保存されます

タイマー運転時刻を設定・変更する

①自動運転を停止する

自動運転スイッチを3秒以上押して自動運転を解除します。ピピピッと音が鳴ってランプが消え、運転停止状態になります。



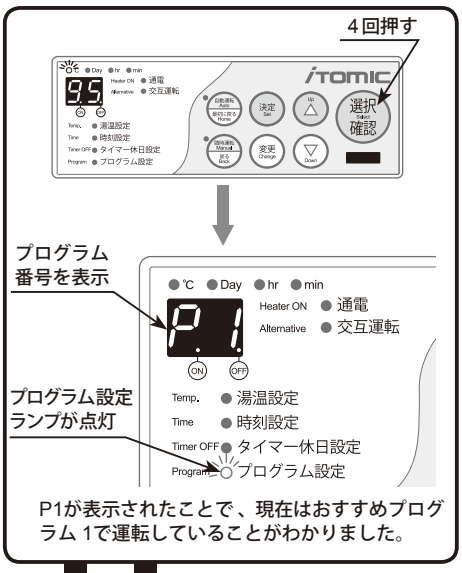
②現在のタイマー時刻の確認

選択確認スイッチを4回押すとプログラム設定ランプが点灯して表示部にプログラム番号が表示されます。

【初期設定】
P1(おすすめプログラム1）運転時間 6:30～18:30

・他のおすすめプログラムに切り替える
→ P.21 ③へ
（24時間運転をする場合もこちらに進んでください）

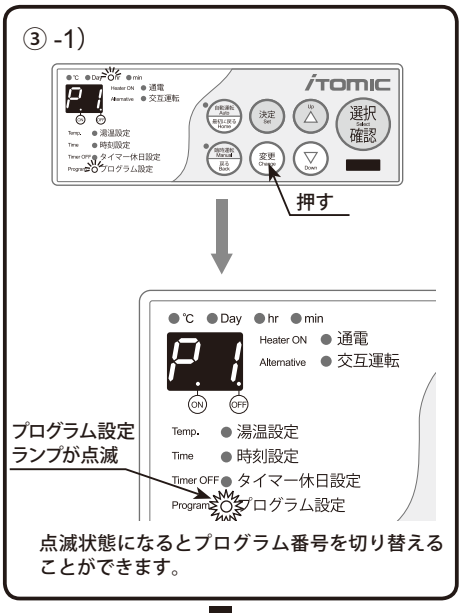
・運転時間を独自に設定する→ P.22 ④へ



運転時間を独自に設定する場合→ P.21 ④へ

③他のおすすめプログラム(P1～5)に切り替える

③ -1）切り替え状態にする
変更スイッチを押すとプログラム設定ランプが点滅し、切り替えができる状態になります。



次ページへ続く

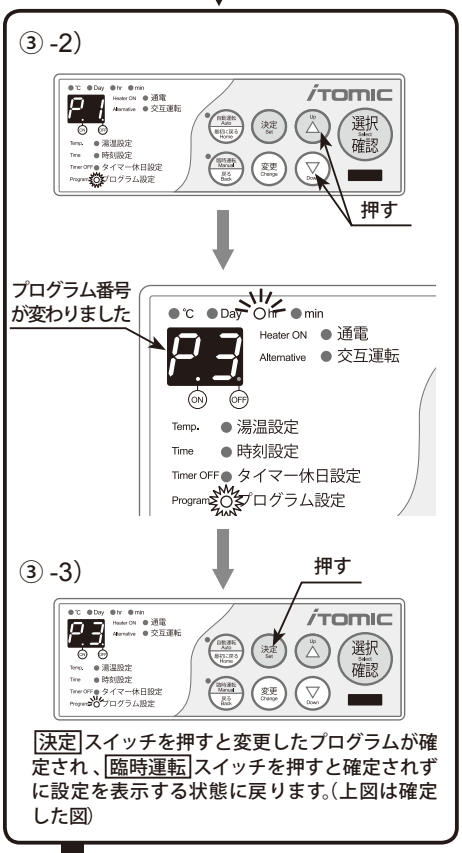
タイマー運転時刻を設定・変更する

前ページより

③-2）プログラム番号を切り替える

アップスイッチもしくはダウンスイッチを押してP1～P5のプログラムのいずれかを選択してください。

各プログラムのタイマー運転時刻はP.20【プログラムタイマー運転時間】表をご参照ください。



③-3）確定する

決定スイッチを押すとプログラム設定ランプの点滅が止まり、設定が確定します。

ここで臨時運転スイッチを押すと、変更は確定されずにタイマー時刻（プログラム番号）確認の状態に戻ります。

・タイマー運転設定の終了と自動運転の開始
→ P.26 ⑥へ

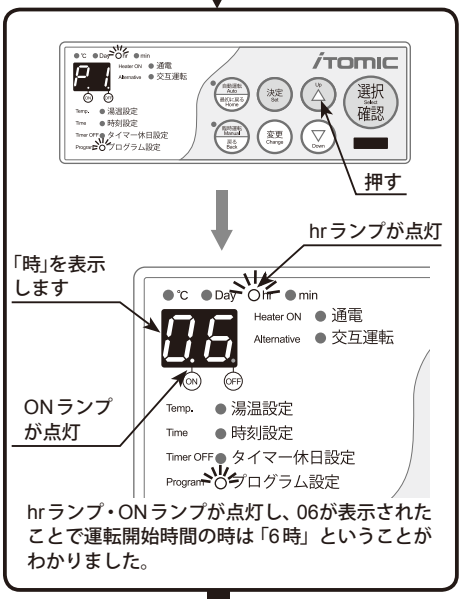
タイマー運転設定の終了と
自動運転の開始→ P.26 ⑥へ

P.21 ②から

④運転時間を独自に設定する

④-1）運転開始時刻の「時」を確認する

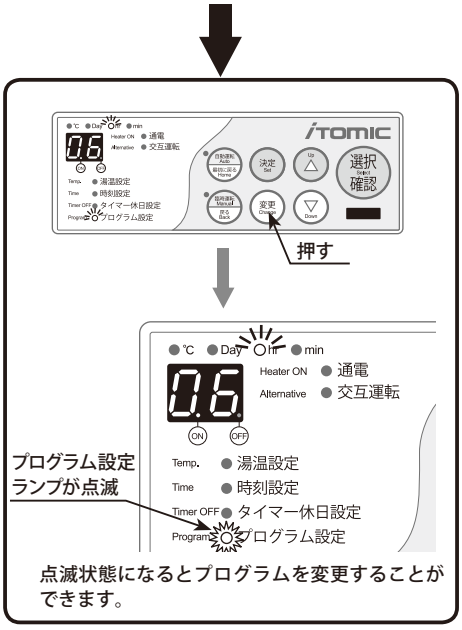
アップスイッチを押すとhrランプとONランプが点灯し、表示部に運転開始時刻の「時」が表示されます。



タイマー運転時刻を設定・変更する

④ -2）変更状態にする

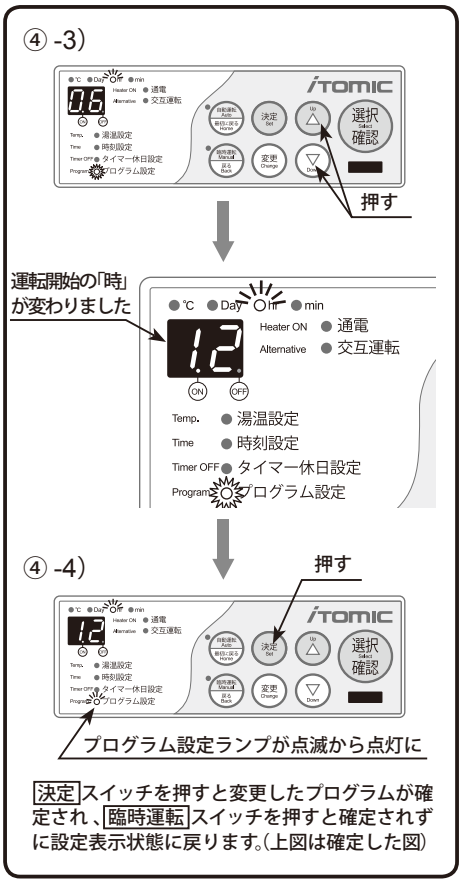
変更スイッチを押すとプログラム設定ランプが点滅し、運転開始時刻の「時 」を変更できる状態になります



④ -3）運転開始時刻の「時 」を変更

アップ スイッチまたは ダウン スイッチを押して希望の時刻に合わせてください。

ここで 臨時運転 スイッチを押すと 、変更は確定されずに運転開始時刻の「時」の確認状態に戻ります。



④ -4）運転開始時刻の「時 」の確定

決定 スイッチを押すとプログラム設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。

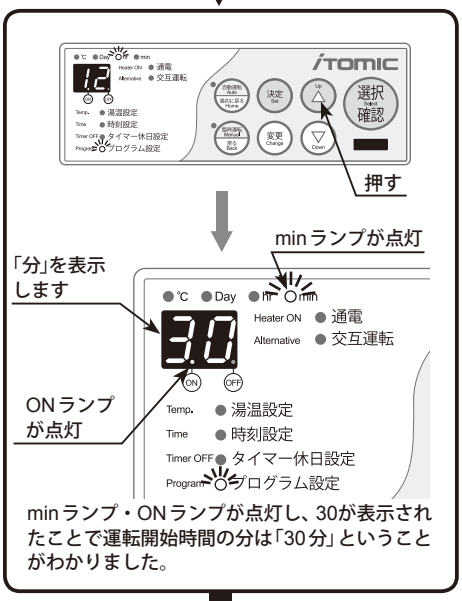
次ページへ続く

タイマー運転時刻を設定・変更する

前ページより

④-5）運転開始時刻の「分」の確認

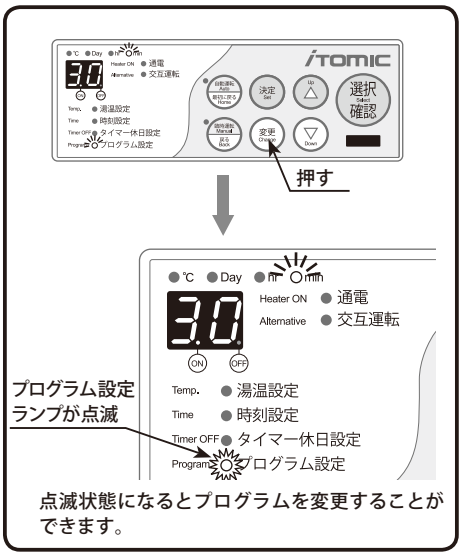
アップスイッチを押すとminランプとONランプが点灯し、表示部に運転開始時刻の「分」が表示されます。



minランプ・ONランプが点灯し、30が表示されたことで運転開始時間の分は「30分」ということがわかりました。

④-6）運転開始時刻の「分」の変更状態へ

変更スイッチを押すとプログラム設定ランプが点滅し、運転開始時刻の「分」を変更できる状態になります。



点滅状態になるとプログラムを変更することができます。

タイマー運転時刻を設定・変更する

④ -7）運転開始時刻の「分 」を変更

アップ スイッチまたは ダウン スイッチを押して希望の時刻に合わせてください。
※「分 」の変更は15分単位での変更となります。

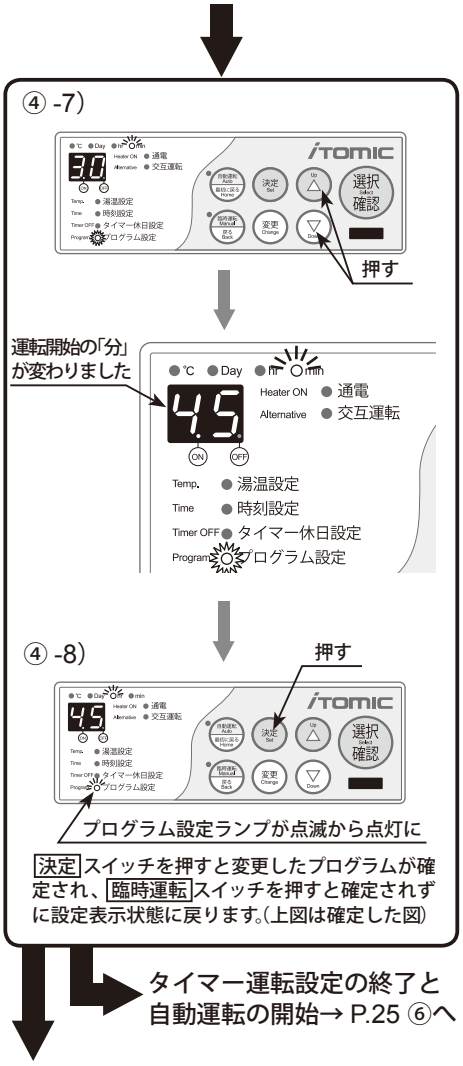
ここで 臨時運転 スイッチを押すと 、変更は確定されずに運転開始時刻の「分」の確認状態に戻ります。

④ -8）運転開始時刻の「分 」の確定

決定 スイッチを押すとプログラム設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。

• 運転終了時刻を変更する→ P.24 ⑤へ

• タイマー運転設定の終了と自動運転の開始 → P.26 ⑥へ



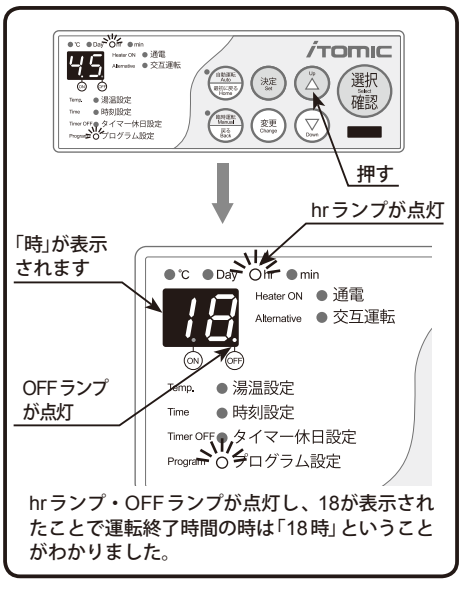
タイマー運転設定の終了と自動運転の開始→ P.25 ⑥へ

⑤運転終了時刻の変更

アップ スイッチを押すとhrランプとOFFランプが点灯し、表示部に運転終了時刻の「時 」が表示されます。

運転終了時刻の変更は④ -1）～④ -8）の同様の手順で設定を行ってください。

• タイマー運転設定の終了と自動運転の開始 → P.26 ⑥へ



次ページへ続く

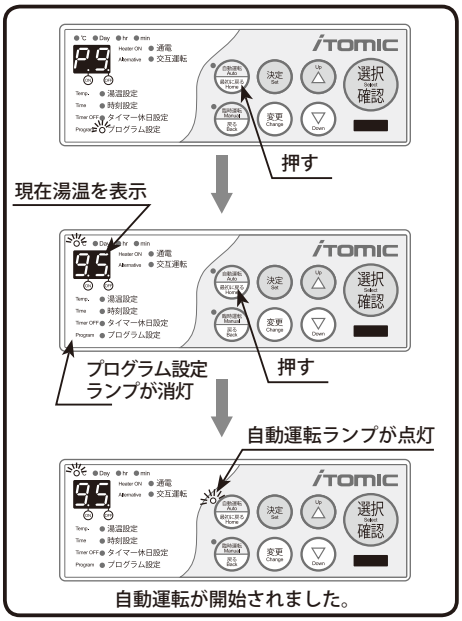
前ページより

③ -3または
④ -8から

⑥タイマー運転設定の終了と自動運転の開始

自動運転スイッチを押すとプログラムを完了し、運転停止状態に戻ります。

再度自動運転スイッチを押すとランプが点灯して自動運転を開始します。



運転休止日を設定・変更する

タイマー運転する場合の休日設定を行います。

【運転休止日設定※】　　○：運転日、×：休止日

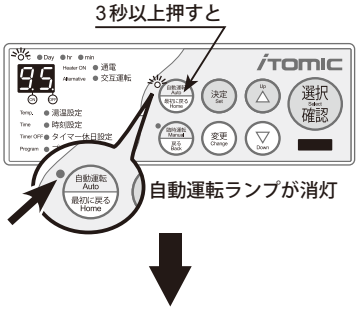
プログラム番号	月	火	水	木	金	土	日	備考
d1	○	○	○	○	○	×	×	工場出荷時設定
d2	○	○	○	○	○	○	×	
d3	○	○	○	○	○	○	○	
d9	手動設定※							

※ d1 ～ d3以外の内容を設定した場合、全てd9として表示されます。

【ご注意】
『携帯コン』では**週は月曜日から始まるようになっています**。設定をされる際にはご注意ください。

①自動運転を停止する

自動運転スイッチを3秒以上押して自動運転を解除します。ピピピッと音が鳴ってランプが消え、運転停止状態になります。

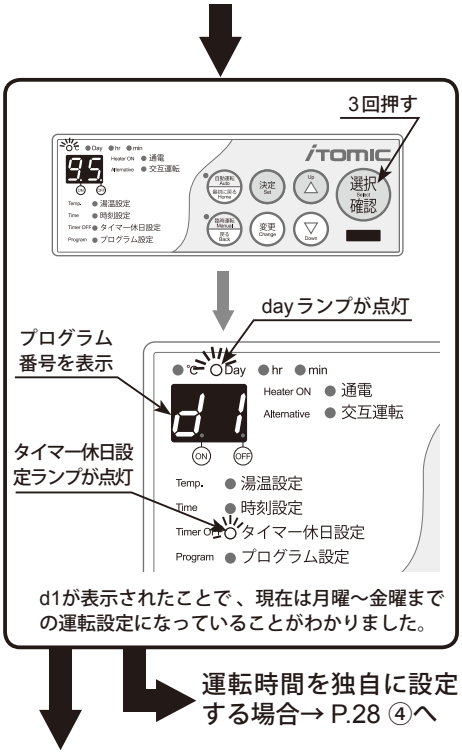


運転休止日を設定・変更する

②現在の運転曜日の確認

選択確認スイッチを3回押すと 、Dayランプとタイマー休日設定ランプが点灯して表示部にプログラム番号が表示されます。(初期設定はd1：月～金に運転)

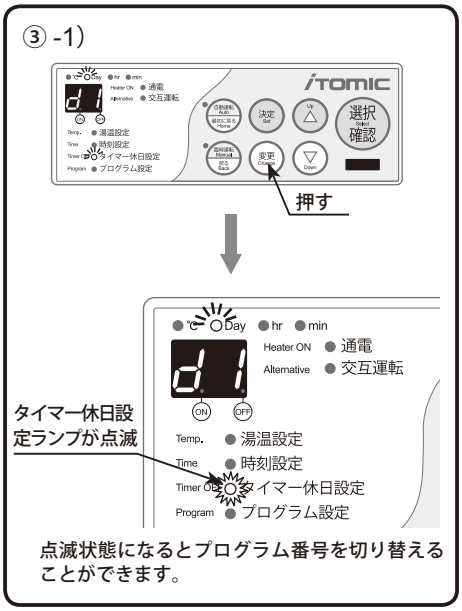
- 現在の運転曜日から他のd1 ～ d3に切り替える場合→ P.27 ③へ
- 運転曜日を独自に設定する場合→ P.28 ④へ



③プログラム番号を切り替える

③ -1）切り替え状態にする

変更スイッチを押すとタイマー休日設定ランプが点滅し、切り替えができる状態になります。



次ページへ続く

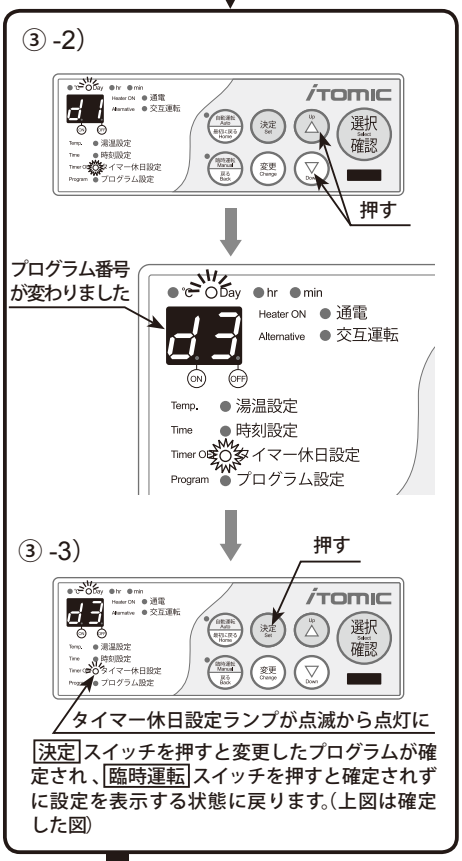
運転休止日を設定・変更する

前ページより

③-2）プログラムを切り替える

アップスイッチを押してd1～d3からご希望の運転内容が設定されたプログラム番号に変更してください。

ここで臨時運転スイッチを押すと、設定は確定されずに運転曜日（プログラム番号）の確認状態に戻ります。



③-3）切り替えた内容を確定する

決定スイッチを押すとタイマー休日設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。

・運転日設定の終了と自動運転の開始
→ P.30 ⑤へ

運転日設定の終了と自動運転の開始→ P.30 ⑤へ

P.27 ②から

④タイマー運転日を独自に設定する

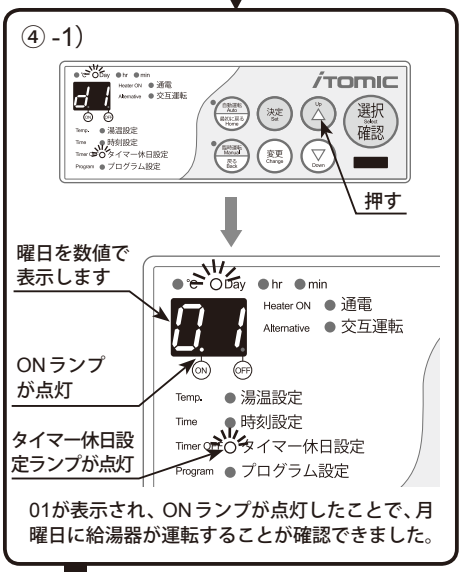
④-1）月曜日のタイマー運転のON/OFF確認

アップスイッチを押すと表示部に月曜日を表す「01」が表示され、運転／停止を表すONランプもしくはOFFランプのいずれかが点灯します。

曜日は表示部に数値01～07に置き換えて表示されます。

【曜日の表示一覧表】

	月	火	水	木	金	土	日
表示	01	02	03	04	05	06	07



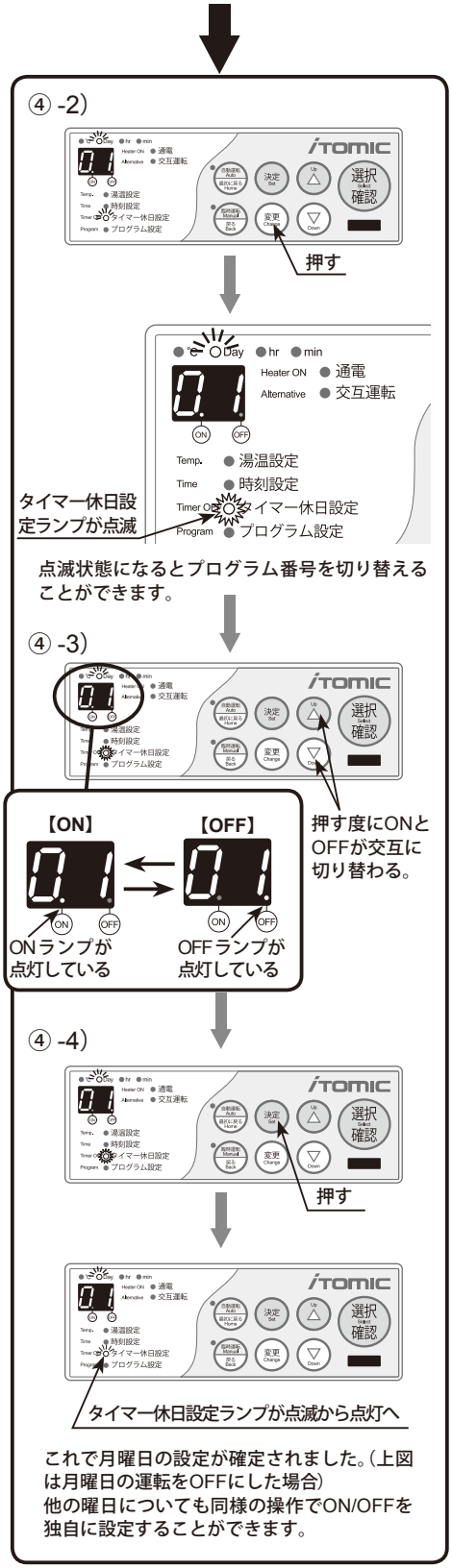
月曜日の設定を変更しない場合はアップスイッチを押して変更したい曜日に合わせてから④-2）の操作を行ってください。

月曜日の設定を変更しない場合はアップスイッチで変更したい曜日に合わせてください。

運転休止日を設定・変更する

④ -2）月曜日のON/OFF変更状態へ

変更スイッチを押すとタイマー休日設定ランプが点滅し、月曜日のタイマー運転のON/OFF変更できる状態になります。



④ -3）月曜日のON/OFFを変更する

アップスイッチまたはダウンスイッチを押して運転 ONか運転 OFFを選択してください。

ここで臨時運転スイッチを押すと 、変更は確定されずに月曜日のタイマー運転のON/OFFの確認状態に戻ります。

④ -4）月曜日のON/OFFの確定

決定スイッチを押すとタイマー休日設定ランプの点滅が止まり、変更が確定します。

④ -5）火曜日以降のタイマー運転のON/OFF変更

火曜日以降の各曜日のON/OFFの変更は④ -1）～④ -4）の作業をと同様の手順で行ってください。

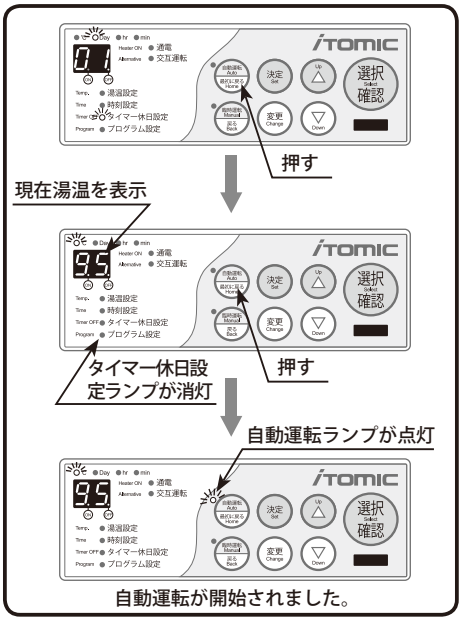
次ページへ続く

前ページより
P.28 ③ -3から

⑤運転日設定の終了と自動運転の開始

自動運転スイッチを押すとプログラムを完了し、運転停止状態に戻ります。

再度自動運転スイッチを押すとランプが点灯して自動運転を開始します。



自動給排水機能・自動湯水入替機能を設定・変更する

自動給排水機能および自動湯水入替機能は下表の「給湯器の型式」の製品に搭載されているタンク内の湯水を指定曜日に自動で入れ替える衛生機能です。

EWやETシリーズ等の開放式の給湯器では「自動給排水機能」、ES-NやES-DWシリーズ等の密閉式の給湯器では「自動湯水入替機能」と呼び、動作内容が一部異なりますので、お使いの給湯器の型番を事前にご確認ください。

【各機能の動作の違い】

自動給排水機能 （給湯器機種：EWおよびETシリーズ）	自動湯水入替機能 （給湯器機種：ES-NおよびES-DWシリーズ）
自動給排水機能を設定した曜日になると、タイマーで設定した運転開始時刻の2時間前に自動で湯水の排水※を開始し、タンク内部を完全に空にします。その後、タイマー運転開始時刻の1時間前になると排水を止め新しい水を給水します。 （※タンク内の湯温が60℃以上の場合は自動給排水は行いません。） 日渡りの設定はできないため、自動給排水機能を使用する場合はタイマーON時刻（運転開始時刻）を午前2時以降にする必要があります。 例）自動給排水曜日：月曜日 タイマーON時刻：6:30 ‥‥の場合、排水を4:30に開始、5:30に排水を止め給水を開始。6:30から沸かし上げを開始します。	自動湯水入替機能を設定した曜日になると、タイマーで設定した運転開始時刻から湯水入替に必要な時間を逆算した時刻に自動で排水※と給水を開始し、タンク内の水をほぼ100%入れ替えます。 （※ ES-DWシリーズはタンク内の湯温に関らず自動湯水入替を行いますが、ES-Nシリーズは湯温が45℃以上の場合、自動湯水入替を行いません。） 日渡りの設定はできないため、自動湯水入替機能を使用する場合はタイマーON時刻（運転開始時刻）を【0:00+湯水入替にかかる時間】以降にする必要があります。 例）自動給排水曜日：月曜日 タイマーON時刻：6:30 湯水入替所要時間：17分 ‥‥の場合、6:13に湯水の入替えを開始し、6:30になると湯水の入替えを止め、沸かし上げを開始します。

自動給排水機能・自動湯水入替機能を設定・変更する

【注意事項】

- 工場出荷時は月曜日に動作する設定になっています。曜日変更可能ですが設定できるのは週に1回のみで複数回の設定はできません。
- 設定されている動作時刻になってもタンク内の湯温が下表の「基準温度」以上の場合は安全のため自動給排水・自動湯水入替は行なわれません。
- 自動給排水機能・自動湯水入替機能を使う場合はタイマー運転開始時間にご注意ください。
- 自動給排水機能・自動湯水入替機能をタイマー運転休止日に設定しようとするとエラーになります。(例：自動給排水・自動湯水入替を月曜日に設定してある給湯器で月曜日を休止日に設定しようとするとエラーになります。このような場合は自動給排水・自動湯水入替日を、運転を行う曜日のいずれかに設定する必要があります。)

【開放式の自動給排水時間表】

給湯器のタイプ	給湯器の型式※1	基準温度(℃)	タイマーを ON にできる時刻
開放式 SBタイプ	EW-N3C-SB-M	60	2:00 以降
	EW-N4B-SB-CM		
開放式 BTタイプ	EW-N3C-BT-M	60	2:00 以降
	EW-N4B-BT-CM		
	ET-N4B-BT-CM		

※ 1：給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。

【密閉式の自動湯水入替え時間表】

給湯器のタイプ	給湯器の型番	貯湯量(リットル)	基準温度(℃)	湯水入替え時間(分)	タイマーを ON にできる時刻
密閉式 高温タイプ	ES-20DW3B-CM	20	なし	17	0:30 以降
	ES-25DW3B-CM	25		21	
	ES-30DW3B-CM	30		26	
	ES-35DW3B-CM	35		30	
	ES-50DW3B-CM	50		42	0:45 以降
	ES-50DWUB-CM	50		42	0:45 以降
	ES-80DWUB-CM	80		67	1:15 以降
密閉式 低温タイプ	ES-6N2B-CM	6	45	4	0:15 以降
	ES-12N2B-CM	12		7	
	ES-15N2B-CM	15		8	
	ES-20N2B-CM	20		11	
	ES-25N2B-CM	25		13	
	ES-30N2B-CM	30		16	0:30 以降
	ES-VN3B-CM	5.4		4	0:15 以降
	ES-10N3B-CM	10		6	
	ES-20N3B-CM	20		11	
	ES-30N3B-CM	30		16	0:30 以降
	ES-40N3B-CM	40		21	

①自動運転を停止する

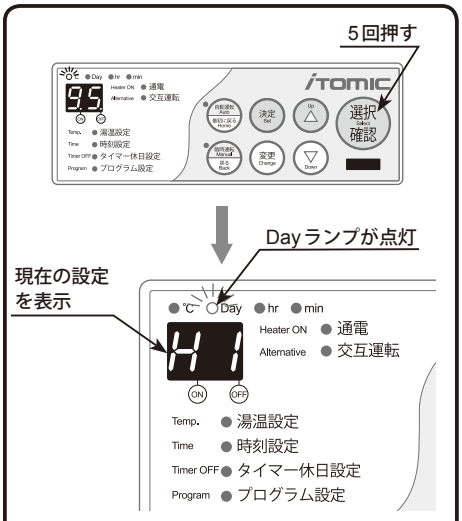
自動運転 スイッチを3秒以上押して自動運転を解除します。ピピピッと音が鳴ってランプが消え、運転停止状態になります。

②現在の自動給排水日・自動湯水入替日の確認

選択確認 スイッチを5回押すとDayランプが点灯して、表示部に曜日番号が表示されます。(初期設定はH1：月曜日に自動給排水・自動湯水入替を行う)

【自動給排水・自動湯水入替設定の表示一覧表】

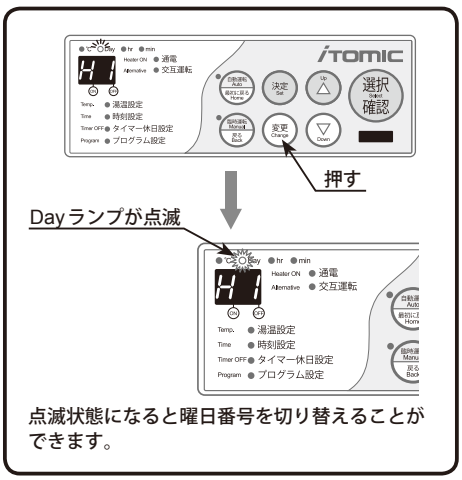
	休止	月	火	水	木	金	土	日
表示	H0	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7



H1が表示されたことで、現在は月曜日が自動給排水・自動湯水入替機能の設定になっていることがわかりました。

③自動給排水日・自動湯水入替日の変更

変更 スイッチを押すと、Dayランプが点滅し、自動給排水・自動湯水入替曜日の変更できる状態になります。



点滅状態になると曜日番号を切り替えることができます。

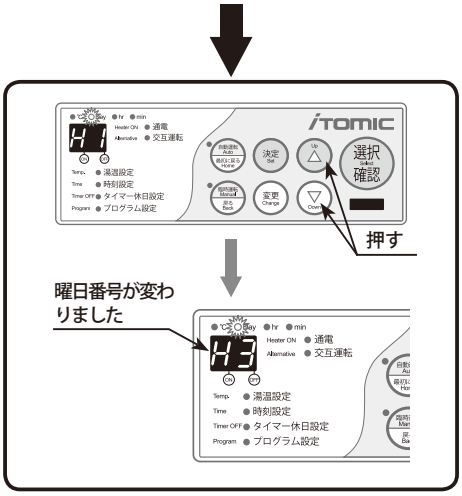
次ページへ続く

自動給排水機能・自動湯水入替機能を設定・変更する

△(アップ) スイッチを押すことで設定を順々に変更することができます。▽(ダウン) スイッチを押すと逆順で変更できます。(この際、Dayランプは常に点滅しています。)

【運転休止日が初期設定の状態で変更する場合】

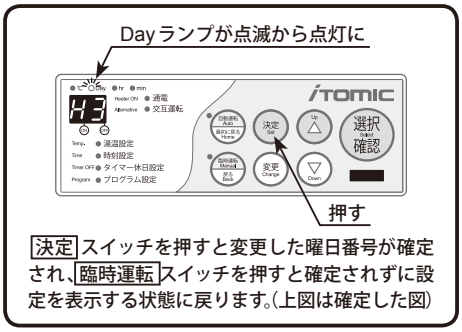
d1 (土・日曜日に運転休止)
- H5 (金曜日) ・・・金曜日に設定
- H4 (木曜日) ・・・木曜日に設定
- H3 (水曜日) ・・・水曜日に設定
- H2 (火曜日) ・・・火曜日に設定
- H1 (月曜日) ・・・月曜日に設定(初期設定)
- H0 (自動給排水・自動湯水入替の休止)



※運転休止日に自動給排水・自動湯水入替機能を設定することは出来ません。運転休止日を変更する場合はP.26『運転休止日を設定・変更する』を参照下さい。

④自動給排水日・自動湯水入替日設定の確定

決定 スイッチを押すとDayランプの点滅が止まり、変更が確定します。

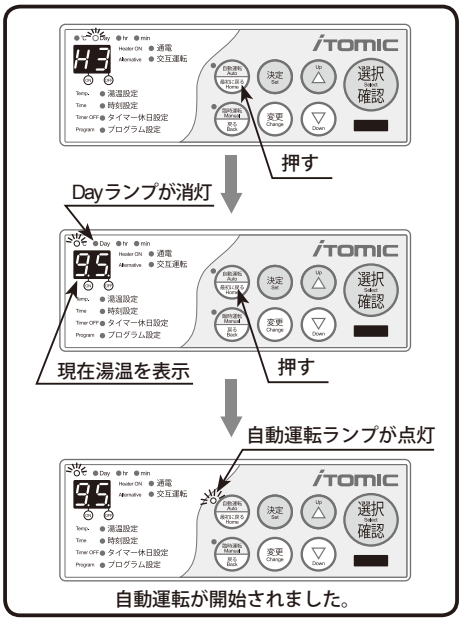


決定 スイッチを押すと変更した曜日番号が確定され、臨時運転 スイッチを押すと確定されずに設定を表示する状態に戻ります。(上図は確定した図)

⑤自動給排水日・自動湯水入替日設定の終了と自動運転の開始

自動運転 スイッチを押すとプログラムを完了し、運転停止状態に戻ります。

再度 自動運転 スイッチを押すとランプが点灯して自動運転を開始します。



こんなときは

故障かな？と思ったら

給湯器が正しく運転しない場合や不調な際の修理ご依頼の前に給湯器本体の取扱説明書に記載の「こんなときは」と併せてご確認ください。

状　況	ご確認ください	処理方法	関連ページ	
			携帯編	手動編
電源を投入しても何も点灯表示しない	漏電ブレーカーはONになっていますか？	OFFになっていたらONにしてください。	―	―
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか？	確実に差し込んである場合でも、結線部が断線していることがありますので、点検してください。	―	―
全てのランプと表示部が消えている	電圧が高くありませんか？	100V仕様の給湯器に200V電源を入れるとコントローラが破損して使用できなくなってしまいます。 破損した場合は、ただちに電源プラグを抜いたりブレーカーを落とすなどをして弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。	―	―
ブザーが鳴り、表示部が点滅している 給水中の表示	湯を一度に使いすぎた場合や、水を全部排水して運転を開始したばかりではありませんか？	タンクに湯水が入っていない、もしくは少量しか入っていない状態です。 自動運転スイッチを押し続けてブザーを停止し、しばらく給湯器を使用しないようにしてください。表示が現在温度の表示に変われば給湯することができます。	―	―
湯が沸かない	電圧が低くありませんか？表示部が常に点滅していませんか？	200V仕様の給湯器に100V電源を入れても故障しませんが、運転はできません。	―	―
	自動運転、臨時運転のどちらのランプも消灯していませんか？	自動運転もしくは臨時運転スイッチを押してください。	9	7
	OFFランプが点灯していませんか? ←OFFランプ	点灯している場合はタイマー運転時間外もしくは運転停止の設定がされています。 臨時運転を行うかタイマー設定を変更するか、または運転停止日の設定を解除してください。	28・36	20
湯温が低い	コントローラの設定によるものではありませんか？	設定温度（沸し上げ温度）を確認してください。	17・25	9・18
	季節モード運転で沸かし上げ湯温を下げた状態で運転されていませんか？	季節モード運転は設定した日数の間、沸かし上げ温度を通常運転時より下げて運転を行う機能です（最大30℃）。そのため高い温度で給湯したい場合には季節モード運転を解除してください。	40	―
	省エネモード運転で運転され、かつ使用頻度の低い時間帯ではありませんか？	省エネモード運転は2週間の給湯パターンを基に使用頻度の低い時間帯の沸かし上げ開始温度を下げるモードです。使用頻度の低い時間帯の場合は給湯しても通常より低い温度になるまで沸かし上げを開始しませんので、使用頻度が高い時間帯に給湯していただくか省エネモード運転を解除してください。	46	―

状　況	ご確認ください	処理方法	関連ページ	
			携帯編	手動編
コントローラ本体から操作ができない。	スイッチロックが設定されていませんか？	スイッチロックが設定されているとコントローラ本体からは操作できません。携帯電話から操作していただくか、スイッチロックを解除してください。	52	―
スイッチロックを設定したはずだがコントローラ本体で操作することができた。	アラーム（エラー）が発生し、それを復旧して給湯器を運転していませんか？	アラームで「通常エラー」が出るとスイッチロックの設定が無効になりますので、再度設定してください。	52	―
カルキ抜きができない。	お使いの給湯器はこの機能に対応の機種ですか？	この機能には対応機種がございますので、お使いの給湯器の型式をご確認ください。	49	―
自動給排水・自動湯水入替ができない。	お使いの給湯器はこの機能に対応の機種ですか？	この機能には対応機種がございますので、お使いの給湯器の型式をご確認ください。	33	30
運転設定をセーブ（保存）したら前の設定が消えてしまった。	以前に保存した給湯器と同じタイプではありませんか？	運転設定のセーブは1タイプ1設定しか保存できません。新しく保存した場合は以前の設定に上書きされます。	54	―
運転設定をロードして送信したがうまく設定されない。	ロードした運転設定は送信先の給湯器と同じタイプのものですか？	同じタイプの給湯器でなければ運転設定を送信しても正しく設定されません。お使いの給湯器と同じタイプの給湯器の設定をロードして再送信するか、手動で設定を行ってください。	56	―
運転履歴データをイトミックに送ろうとしたが通信できない。	携帯アプリが通信を行わない設定になっていませんか？	携帯アプリで通信を行う設定に変更してください。	59	―
	地下などの通信状態の悪い場所ではありませんか？	携帯電話が通信できる場所で再度運転履歴データを送信してください。	―	―
	携帯電話が故障していませんか？	通信会社もしくは携帯電話メーカーにお問い合わせください。	―	―
携帯電話と給湯器の通信ができない。	携帯電話・給湯器それぞれの赤外線ポートが汚れていませんか？	赤外線ポートを清掃してみてください。	―	―
	携帯電話と給湯器の赤外線ポート同士の距離が20cm以上離れていませんか？	20cm以上赤外線ポート同士が離れると通信できないことがあります。出来るだけ近づけて通信を行ってください。	14	―
	携帯電話と給湯器の赤外線ポート同士がきちんと向かい合っていますか？	携帯電話の赤外線ポートの位置は機種により異なります。ご不明の際にはご使用の携帯電話の取扱説明書にてご確認ください。	14	―

これらをご確認いただいても改善しない場合は、裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。

アラーム（エラー）表示

『携帯コン』コントローラには各種故障診断機能が組み込まれています。故障や問題が発生した時には警報ブザーが鳴り、表示部にアラーム（エラー）番号が表示されます。

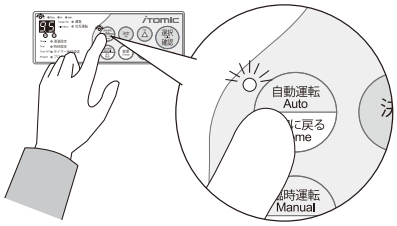
エラーには発生した際に給湯器の運転を停止してブザーを鳴らす**通常エラー**と、発生してもエラー表示のみで運転は継続する**運転継続エラー**があります。運転継続エラーが発生した場合は、通常の表示（温度表示など）とエラー表示を交互に表示します。

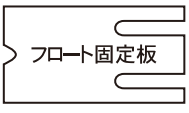
運転継続エラーは直ちに給湯器の運転を停止しなくても火災や事故につながるものではありませんが、発見した場合は弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。

ブザーを止めるには

ブザーが鳴った場合には「自動運転」スイッチを3秒以上押し続けてください。

携帯電話からも止めることができます。
→携帯電話操作編「ブザーを停止する」をご参照ください。



アラーム番号／表示例	異常内容（エラー種類）	考えられる原因／処置方法
AL-1	過昇温※検出（通常エラー） ※設定温度より温度が高い状態	**ヒーター用リレー溶着** ヒーター用リレー交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-2	給水異常（通常エラー）	**止水栓が全開になっていなかった** 止水栓を全開にしてください。 **断水** 断水が終わるまでお待ちください。 **【EW-SBタイプ】** **下部の水位センサースケール付着** スケールをナイロンタワシなどで除去します。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
		【EW-BTタイプ】 **湯槽内のフロート固定板が外れていない** 上蓋を外し、フロート固定板を外してください。 
		【EW-SBタイプ】 **給湯蛇口を開け放しにした** 止水栓を閉め、フィルタの清掃をしてください。 ⇒必要な場合は弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。 **【EW-BTタイプ】** **給水口接続部のフィルタのゴミ詰まり** 止水栓を閉め、フィルタの清掃をしてください。 ⇒必要な場合は弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
	給湯使用過多（通常エラー）	**お湯の使い過ぎ**（故障ではありません） ブザーを停止し、しばらく給湯器を使用しないようにしてください。表示が現在温度の表示に変われば給湯することができます。

アラーム番号／ 表示例	異常内容	考えられる原因／ 処置方法
AL-3 	排水異常 （通常エラー）	**【EW-SB-C タイプ】** **排水弁・給水弁の故障** 該当部品交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-4 	温度センサーもしくは接続コネクタ断線 （通常エラー）	**温度センサーもしくは接続コネクタが断線している** 該当部品交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-5 	温度センサー短絡 （通常エラー）	**温度センサーが短絡している** 温度センサー交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-6 	間欠エア抜き弁異常検出 （通常エラー）	**間欠エア抜き弁のゴミ噛みまたは故障** 一度給湯器の自動運転スイッチを「OFF」にし、水が出続けるか確認してください。 自動運転スイッチを「OFF」にしても水が出続けている場合は、自動運転スイッチを再び「ON」にし、間欠エア抜き弁を動作させてください。 **①間欠エア抜き弁の動作後、水が止まった場合** 間欠エア抜き弁のゴミ噛みです。 管理技術者の方にリセット作業をご依頼ください。 **②間欠エア抜き弁の動作後、水が出続ける場合** 間欠エア抜き弁の故障です。 裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
	沸き上げ不可 （通常エラー）	**ヒーターまたは接続電線の断線、もしくはヒーターリレーの故障** 該当部品交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-7 	プログラム異常 （通常エラー）	**プログラムデータの破壊** 再プログラムを行い、自動運転スイッチを押して運転再開してください。 お客様にて設定したタイマー運転内容は消去されるため、この操作をしない場合は初期設定で運転を行います。 ⇒たびたび発生する場合は、弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-8 	オーバーフロー （運転継続エラー）	**【EW-SB タイプのみ】** **上部水位センサースケール付着** スケール除去（ナイロンタワシ等を使用する） ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。 **【EW-SB タイプのみ】** **自動給水弁故障** 自動給水弁交換。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。

こんなときは

アラーム（エラー）表示

アラーム番号／ 表示例	異常内容	考えられる原因／ 処置方法
AA 	プログラム設定条件不可 （通常エラー）	**タイマー OFF 時刻をON 時刻と同時刻、または早い時刻に設定しようとした** 再度、正しい時間に設定し直してください。 **給湯器が運転休止日で休止している時に自動給排水・自動湯水入替を設定しようとした、もしくは自動給排水・自動湯水入替を運転休止日に設定しようとした** 自動給排水・自動湯水入替の設定を解除するか、運転を行う日にセットしてください。
AC 	電池切れ （運転継続エラー）	**時計機能保護用電池の電池切れ** 電池交換。 ただし、電池が切れてしまっても電源を切らない限りは通常通りの運転ができます。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。

MEMO

MEMO

MEMO

アドバイス＆メンテナンス

データベース管理と専門技術で安心、快適のサポート。

お買い上げいただいた機器はすべてデータベースに登録。定期点検の時期などを的確に管理し、豊富な経験と優れた技術を兼備した専門スタッフが責任をもってサポートいたします。イトミック製品を安心してお使いいただくとともに快適な温水環境をお届けするため、アドバイスとメンテナンスを心を込めて提供いたします。

アフターサービス（最寄りのイトミック製品販売拠点へ）

一般電話・公衆電話の場合（市内通話料金でご利用可能です）

市内通話料でOK ナビダイヤル®

0570-011039

携帯電話・PHS・IP電話の場合：**03-3621-2161**

※お電話の前に型番・製造番号をご確認ください。

メンテナンス契約

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社リニューアル課までご連絡ください。また、部品のご注文はフロント課で承っています。

24時間サービス体制
夜間専用電話： 東京 **03-3621-2161**

● ISO9001 認証取得●経済産業省電気用品製造事業届出工場●日本電気工業会正会員●日本ボイラ協会会員●建設業許可

株式会社 日本イトミック

本社・営業本部
〒 130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 イトミックビル
TEL 03（3621）2121（大代表） FAX 03（3621）2130

ホームページ　http://www.itomic.co.jp/

フロント課（部品、修理）
TEL 03（3621）2161（代表）　FAX 03（3621）2163

リニューアル課（保守）
TEL 03（3621）2161（代表）　FAX 03（3621）2163

《地区販売会社、営業所》

北海道地区	●（株）北海道イトミック	：〒 063-0801札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10（ラポール 24 軒 2 号館）	TEL 011（615）6681（代）	FAX 011（615）7004
東北、新潟地区	●（株）東北イトミック	：〒 981-3125仙台市泉区みずほ台 4-3	TEL 022（773）6161（代）	FAX 022（773）6213
中部、北陸地区	●（株）中部イトミック	：〒 460-0002名古屋市中区丸の内 1-4-12（アレックスビル 3F）	TEL 052（222）2561（代）	FAX 052（222）2559
近畿地区	●関西イトミック（株）	：〒 541-0041大阪市中央区北浜 3-7-12（京阪御堂筋ビル 2F）	TEL 06（6226）0800（代）	FAX 06（6226）0802
中国、四国地区	●（株）中国イトミック	：〒 730-0051広島市中区大手町 1-7-12（徳永ビル）	TEL 082（240）1361（代）	FAX 082（240）1363
九州、沖縄地区	●（株）九州イトミック	：〒 812-0007福岡市博多区東比恵 3-28-5	TEL 092（481）3911（代）	FAX 092（481）3930

PRINTED WITH SOYINK
この印刷物は、再生紙と大豆油インクを使用しています。
KK00D10019-8
'11.12-7-1-0.6 ①